

6 中埜(なかぞね)NETクラブ



設立の趣意

近代の都市化や生活の利便化により、日常生活から「体を動かす」機会や場が減少するとともに、社会の複雑・高度化、高齢化等への急激な進展、生活水準の向上や自由時間の増大等の社会環境の変化、仕事中心から生活重視への変化など中でスポーツやレクリエーションの重要性がますます高まっています。

シンボルマーク

鳩は地域の人々の心をつなぐネットワークのシンボルとして全体のデザインは中埜の「中」の字体とハートマークをイメージしたものです。

クラブ名の由来

中埜(美里町中埜地区)、N (Neighborhood … 近所・付近)、E (Everything … すべての・あらゆる)、T(Tie-up) 協力・連携。中埜のすべての人々の協力とネットワークを生かして活動するクラブです。

クラブの特徴

中埜NETクラブは、地区の591世帯の理解と協力と助成によって成り立っています。児童の減少や住民の高齢化等からクラブの活動が限られてきている中で、毎年盛大に行われるのがスポーツ大会です。未就学児から高齢者まで年代に合わせた競技、地元の野菜たっぷりの豚汁、そして大抽選会と、普段はのんびりした地域ですが、この日ばかりは大いに盛り上がります。

基礎 DATA

会員数 **591** 世帯

住所：〒987-0024

遠田郡美里町中埜字刈時 3-9
(中埜コミュニティセンター)

TEL：0229-34-1321

FAX：0229-34-1327

E-mail：nakatiku34@eos.ocn.ne.jp

対象エリア：美里町中埜地区

対象エリアの人口：2,198人

教育環境：小学校 / 1校 97名

設立年月日：平成17年2月27日

設立母体：地区行政区長会

民協・社協

活動プログラム

スポーツ・レクリエーション種目

グランドゴルフ、地区スポーツ大会、町民駅伝大会



活動施設

市町村スポーツ施設

牛飼水辺公園グラウンドゴルフ場

市町村公民館等施設

美里町中埜コミュニティセンター

学校体育施設

中埜小学校



設立の過程

●平成14年度

宮城県教育委員会より社会教育主事派遣。

●平成16年度

小牛田町地域スポーツクラブ育成推進委員会設置。

中埜地区スポーツクラブ設立準備委員会設置。

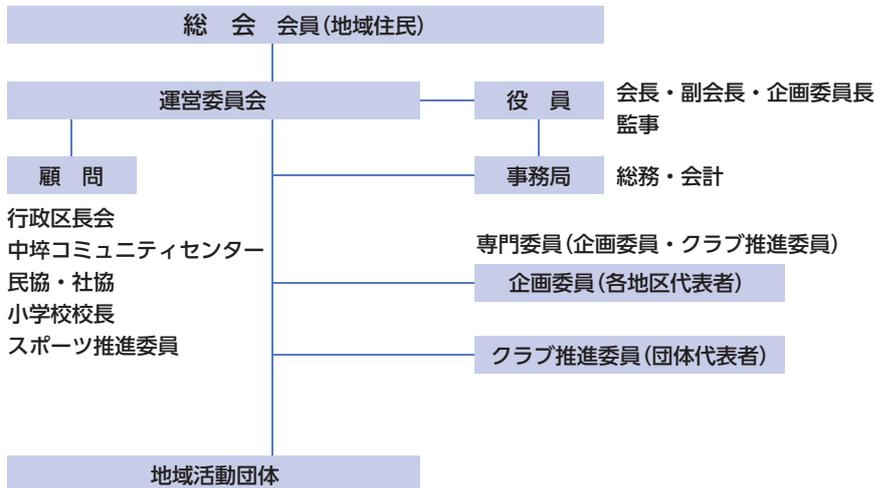
小牛田町スポーツシンポジウム開催。

日本体育協会総合型地域スポーツクラブ育成推進事業受託。

平成17年2月27日 設立総会。



組織図



活動費

予算総額：327,300円

会費内訳(年会費)

1世帯300円×591世帯(地区負担金)



会員の声

- 地域の皆さんと一緒に体を動かし、楽しく過ごせる時間がとても楽しみです。
- 郊外ということでつつい大きな声になってしまっていますが、大きな声で笑い、声を掛け合いながらプレーを楽しんでいます。